

慢性期入院医療包括評価に関する検討 患者分類試案

1. 患者分類の考え方

- 第1に医療提供実態からみた「医療区分」を設定した。
- 次に、各「医療区分」に該当する患者のADL自立度別に「ADL区分」を設定し分類した。
- 「医療区分」、「ADL区分」ともに3ランクを想定した。
- 「認知機能障害」の有無について区分を設け、「医療区分1」についてADL自立度の高いグループ（「ADL区分1」または「ADL区分2」）を加算の対象とした。

図表 患者分類の考え方

ADL 区分3			
ADL 区分2	認知機能障害 加算		
ADL 区分1	認知機能障害 加算		
	医療区分1	医療区分2	医療区分3